

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	ステロイドで寛解導入した潰瘍性大腸炎患者におけるステロイド再導入時の再寛解に関連する因子の探索
研究責任者	消化器内科 部長 庄野 孝
本研究の目的・意義	本研究は初回の全身ステロイド投与で寛解したが、その後再燃したUC患者における2回目の全身ステロイドの再寛解に関連する因子を探索することを主目的として行う。2回目の全身ステロイド再寛解に関連する因子がわかることで、2回目全身ステロイドの効果予測が可能になる。全身ステロイドで再寛解導入できる患者を明確化することで、副作用のある全身ステロイドの漫然とした使用を防ぐことができると思われる。
研究予定期間	委員会承認後～2028年3月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま:2015年1月1日～2023年3月31日に消化器内科を受診し、潰瘍性大腸炎の診断で入院加療となった患者 利用する情報:電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人を識別可能な情報を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	熊本大学病院 消化器内科
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:096-370-3111(代表) 担当者:庄野 孝(消化器内科)